

越谷市自治基本条例 子ども版パンフレットの活用状況について

1. 子ども版パンフレットの概要

第1期越谷市自治基本条例推進会議からの報告書「自治基本条例の実効性を確保するための課題について(平成23年2月)」において、条例の若い世代への普及の取組みの一つとして、「小学校高学年を対象とした分かりやすい表現で解説したパンフレットの作成・配布」に関する提言があり、小学校6年生を主な対象として作成したものの。

2. 配布について

(1) 配布目的

次代のまちづくりの担い手である子どもたちに「自治基本条例」に対する理解を深めてもらう。

(2) 配布対象

市内小学校6年生全員(令和3年度…3,056人)

(3) 配布物

- ・越谷市自治基本条例パンフレット【子ども版】
- ・越谷市自治基本条例条文

3. 授業での活用について

(1) 活用方法

社会科公民分野の政治に関する単元において、国民生活に国や地方公共団体のはたらきが反映されていることを学ぶ際、自治基本条例を活用する。

※ 教員に指導の参考資料(逐条解説・活用に係る留意事項等)を配布

※ 授業後、子ども版パンフレットの活用状況に関するアンケートを実施

(2) 令和3年度の活用実績(活用状況に関するアンケートの集計結果)

			[前年度]
①授業で活用した学校数	<u>30校</u> / 30校		[28校]
②授業での平均取扱い時間	<u>52.5分</u>		[42.7分]
③資料の配布状況	パンフレット【子ども版】	<u>30校</u> / 30校	[29校]
	自治基本条例条文	<u>26校</u> / 30校	[26校]

※ 学校別活用状況の詳細は、次頁以降をご参照ください。

越谷市自治基本条例 子ども版パンフレットの活用状況アンケート結果

No.	小学校	時間 (分)	平均		合計		活用状況	学習成果	感想	その他
			52.5	30 /30	26 /30					
			子ども版	条文						
1	越ヶ谷	45	○	○	◇わたしたちの生活と政治「子育て支援の願いを実現する政治」の單元において、市や市議会の働きを学習する際に使用した。	◇図やイラストが描かれていたため、児童も条例の内容や市の取組理解した。	-	-		
2	大沢	45	○		◇わたしたちの生活と政治「子育て支援の願いを実現する政治」の單元において、自分たちが暮らす越谷市について詳しく知るために使用した。	◇市議会の働きについて学習する意欲を高めることにつながった。また、市議会で行われていることが、越谷市のまちづくりにどのように活かされているのかを知ることができた。	◇イラストで簡潔に示されており、分かりやすかった。 ◇まちづくりの取組みが多いことを知り、驚いた。 ◇越谷市自治基本条例について詳しく書いてあり、分かりやすかった。	-		
3	新方	60	○	○	◇わたしたちの生活と政治「くらしの中の法やきまり」という学習單元で活用した。生活の中にも様々なきまり(条例)が定められていることに触れ、その説明を行う際に子ども版パンフレットを活用した。	◇自分たちの暮らしの中にもきまりが定められていることを理解することができた。普段からあまり意識して生活をしていなかった児童にとって、条例に興味・関心を持つ良いきっかけとなった。	◇わたしたちの身の回りに様々な法やきまりがあるのは、自分たちが安心して生活を送ることができるようにするためであることがわかった。 ◇条例がどのようにして作られているのか、調べたいと思った。	-		
4	桜井	45	○	○	◇「市議会の仕事の内容とまちづくり」について学習する際に、越谷市ではよりよいまちづくりをしていくために、どんなことをしているのかを詳しく調べるために活用した。 ◇一緒に「社会科学習指導案」を送付して頂いたため、指導案をもとに授業を進めることができた。	◇普段あまり意識していなかった「自治基本条例」について、興味を持つきっかけになった。 ◇様々なイベントに自分が参加することがまちづくりに協力していることになる気付き、これからは進んで参加してみたいという振り返りを書いている児童が多く、まちづくりへの関心が高まった。	◇「自治基本条例」と聞いたときは、何のことがよく分からなかったが、パンフレットやピンク色の条文を見て、みんなで協力してまちづくりを進めていくことの大切さが分かった。	◇「自治基本条例とは何か」について児童が理解をするのに、イラストや様々な身近な例があったため、大変分かりやすかった。		
5	大袋	45	○	○	◇「国際社会」の「わたしたちのくらしと政治」の單元において条例について学んだ。	◇越谷市にどのような条例があるかを児童たちが調べていた。	◇条例がどのようなものなのかを理解した。	-		

No.	小学校	時間 (分)	配付物		活用状況	学習成果	感想	その他
			子ども版	条文				
6	荻島	45	○	○	<p>◇「わたしたちの生活と政治」において、子どもたちにとって一番身近な越谷市ではどのようなになっているのかを教科書で扱われている「子育て支援の願いを実現する政治」に併せて学習した。</p> <p>◇「まちづくり」に必要なルールについても話し合わせ、よりよい越谷市にするために、一人一人が「まちづくり」に参加するための意欲をもたせるよう指導した。</p>	<p>◇実際に越谷市の行政の仕組みを知ることができ、より理解が深まったように感じる。さらに、「まちづくり」について話し合うことによって、よりよい越谷市にしていくためには、一人一人が「まちづくり」に参加することが大切であることを理解することができ、自分達ができることを行いたいという意欲をもたせることができた。</p>	<p>◇「子育て支援の願いと児童センター」の学習において教科書と越谷市の比較をした際に、越谷市も同じだという意見が多かった。「まちづくり」に必要なルールについて話し合わせたことで、より越谷市について身近に考えることができた。また、一人一人が「まちづくり」の主人公であることも理解することができた。</p>	<p>◇子ども版パンフレットのおかげで、児童は越谷市のまちづくりについて理解することができた。また、パンフレットを活用したことで、「調べたい」という意欲をもたせることもできた。</p>
7	出羽	60	○	○	<p>◇第5学年「鴨川基本条例」、第6学年の「国の政治」や「川口市のあすばる建設」の例をもとに、学習していく中で市議会の仕事や機能について調べた。越谷市にも自治基本条例があることを伝え、子ども版パンフレットを活用した。</p>	<p>◇地方公共団体の政治は、わたしたち市民を中心にした考えのもとで、よりよいまちづくりが行われていることを実感することができた。</p> <p>◇川口市の市議会と同様に越谷市でも同様に政治が行われていることに気が付くことができた。</p>	<p>◇自分たちの住むまちの政治についてもっと詳しく調べたい。</p> <p>◇自分たちのために考えられた条例であると思った。</p> <p>◇国や県も同じような仕組みで政治が行われていることがわかった。</p> <p>◇自分たちもまちづくりに参加できることがわかった。</p>	-
8	蒲生	120	○	○	<p>◇自分達の暮らす越谷市について理解を深め(人口、特産品、様々な取り組みなど)越谷市の誇れる部分や課題についての話し合いに活用した。</p> <p>◇自治基本条例やまちづくりとはどういうものなのか理解を深めるために活用した。</p>	<p>◇自分達が住んでいる越谷市の条例について、何のためにあるのか、またどのようなものか理解することができた。</p> <p>◇越谷市に対して、自分達に出来ることは何か話し合い、考えることが出来た。</p> <p>◇越谷市に対して理解を深めることが出来た。</p>	<p>◇越谷市民祭りに行ってみようと思った。</p> <p>◇「まちづくり」が意外と身近な取り組みなのだを知った。</p> <p>◇自治基本条例というものがあることを初めて知った。</p> <p>◇パンフレットが分かりやすかった。</p>	-
9	大相模	35	○	○	<p>◇「子育て支援の願いを実現する政治」の学習では、越谷市のまちづくりの仕組みや条例について詳しく伝えることができました。</p> <p>◇市議会の働きについての学習の時に、越谷市ではどんなまちづくりをしているのか、どんな条例があるのかを確認しながら学習を進めた。</p>	<p>◇越谷市で行われている「防犯活動」や「歴史・文化を伝える活動」について「初めて知りました」という声が多かった。</p> <p>◇今まで全く知らなかった情報がたくさんあり、興味が広がった。</p>	<p>◇チューリップは越谷の特産品だと初めて知った。</p> <p>◇越谷市の政治について興味をもち、理解も深めることができた。</p>	-

No.	小学校	時間 (分)	配付物		活用状況	学習成果	感想	その他
			子ども版	条文				
10	増林	90	○		◇市民の意見を反映させるまちづくりの学習で尾崎市の例を学んだ後に、越谷市ではどうなっているのか調べる課題を設定しながら活用した。	◇自分たちの住む越谷市のことについて調べたので、主体的に学習に取り組むことができた。	◇まちづくりが身近に感じた。	—
11	川柳	30	○	○	◇越谷市について改めて知り、市議会の仕組みや、子供たちが参加できる取組み、まちづくりに必要なことなど、パンフレットを活用しながら学んだ。	◇自治基本条例について初めて知った。 ◇越谷市の魅力が伝わった。	◇越谷市の様々な取組みについてよくわかった。 ◇絵や文章が見やすかった。 ◇越谷市は自然が多く緑豊かな地域だということが分かった。	—
12	南越谷	80	○	○	◇日本国憲法とわたしたちの暮らしにどのような関係があるかを調べ、憲法が私たちの生活と深く関わっていることを理解し、越谷市でも憲法を受けて条例が作られていること知り、どんな条例があるのかパンフレットを使って学習した。	◇日本国憲法とわたしたちの暮らしにどのような関係があるかを調べる学習において越谷市の条例の内容を知った。また、その条例が何のために作られているのか考えた。	◇越谷市子ども憲章について詳しく知りたいという声があった。	—
13	蒲生第二	10	○	○	◇気仙沼市の「まちづくり」について学習した後、越谷市の「まちづくり」にはどんなものがあるかをパンフレットを読んで学習した。	◇「まちづくり」が学級会に例えられていて、決められたルールの中で考える点で一緒だということを学習できた。	◇清掃活動や防犯活動など、自分たちの生活をよりよく安全にするための活動も「まちづくり」の取組みであることを知って、自分も何かしらに参加したいと思った。 ◇「こしがや田んぼアート」など日ごろから目に見えるものが「まちづくり」の取組みによって成されていることを知って驚いた。	—
14	東越谷	45	○		◇わたしたちの生活と政治「子育て支援の願いを実現する政治」の単元において、市議会の仕事を調べる学習で越谷市のまちづくりや条例を見る際に使用した。	◇越谷市について、知ることができた。	◇市民まつりに参加することはまちづくりに参加しているということが分かり、これからも参加したいと思った。 ◇たんぼアートを見てみたい。 ◇越谷にも自治基本条例があることを初めて知った。	—
15	大沢北	60	○	○	◇わたしたちの生活と政治「子育て支援の願いを実現する政治」の単元において、市議会の仕事を調べる学習で越谷市ではどのようにまちづくりが行われているか、パンフレットを使って学習した。	◇どんなまちづくりが行われているか、自治基本条例とは、どんなことなのか意欲的に調べていた。 ◇自分たちがどのようにまちづくりをしていけるか考えることができた。	◇イラストがあって分かりやすかった。 ◇自分たちはどのようにまちづくりに関わっていけるのか考えるきっかけになった。	—

No.	小学校	時間 (分)	配付物		活用状況	学習成果	感想	その他
			子ども版	条文				
16	大袋北	45	○	○	◇社会科(政治・国際編)の「子育て支援の願いを実現する政治」の単元で活用した。 ◇自治基本条約がどのようにまちづくりと関わっているのかを調べる際に活用した。また、まちづくりを進めていくためには、市民・市議会・市長等が互いに力を合わせていくという関係を理解できるようにするためにも活用した。	◇越谷市がよりよいまちづくりを実現していくために、どのような仕組みがあるのかパンフレットを活用して理解し、興味を持っていた。	◇まちづくりのためにどのような取組みがあるのか、初めて知ったことが多くて驚いた。少しでも多くかかわってきたい。 ◇市民・市議会・市役所が関わりあって、「まちづくり」を進めていることを初めて知り、驚いた。	—
17	蒲生南	60	○	○	◇東京書籍「新しい社会」P14～P16くらしの中の基本的人権の尊重、くらしの中の国民主権の学習で活用した。 ◇尼崎市の例を取り扱った後、解説を入れながら越谷市での取組みを学び、授業の終わりにまとめの新聞作りを行い活用した。	◇越谷市自治基本条例について学び、自分たちが住んでいる市でも尼崎市と同様の取組みを行っていることが理解した。	—	◇小学校6年生とは言え、内容は難しいようなので、具体例を載せるなどして分かりやすくした方がよいと思う。
18	北越谷	10	○	○	◇日本国憲法や基本的人権を学習する単元において、教科書の内容に合わせ、越谷市の自治基本条例について確認した。	◇条例について、身近に感じられた。	◇越谷市の取組みについて初めて知った児童が多かった。	—
19	大袋東	45	○	○	◇国民主権を学ぶ際に、越谷市においても、市民の意見を政治に活かす取組みを行っていることを学んだ。	◇越谷市においても市民が主体的にまちづくりに参加できるような条例が定められていることを知ることができた。	◇まちづくりは、市民が主体となって行うことが大切だと思った。	—
20	平方	45	○	○	◇市民の声がどのように市の政治に反映されるかを調べる学習において、越谷市の条例の条文を読んだり、パンフレットを見て考えたりする時間を設けた。越谷市が「よりよいまちづくり」のために行っていることを学んだ。また、条例の条文を読み、教科書で学んだ市議会や市役所の役割、仕事について、越谷も同じようにあることを知ることができた。	◇越谷にも条例があり、市で決められた決まりがあることを知ることができた。パンフレットの中に書いてあった、色々なイベントなどは、自分たちが大切にされているからだと感じたようであった。また、越谷市の良さをたくさん見つけたと話す児童が多く、大きな学習の効果があつたと思う。	◇私たちの住んでいる町にも、教科書に書いてあるような市議会や条例があることを知ることができた。 ◇子供を大切にしている町って素敵だなあと考えた。 ◇越谷は、自然がたくさんあって、大好き。自分たちの町を大切にしていきたい。	—

No.	小学校	時間 (分)	配付物		活用状況	学習成果	感想	その他
			子ども版	条文				
21	弥栄	20	○	○	◇「子育て支援の願いを実現する政治」の単元で「市議会の働き」を学習する際に活用した。市議会の働きの中には条例の制定もあることに触れ、パンフレットや条文を活用しながら、越谷市にはどんな条例があるのか、自分たちの生活の中に、どんな条例と関わりがあるのかななどを学習した。	◇パンフレット内に越谷市を知るための資料や、条例とは何かが分かりやすく記載されていたため、条例を身近に感じ、身の回りにどんな条例があるのかを考えることができた。教科書では他地域のことが載っていることがほとんどで身近に感じるものが少ないが、自分が住んでいる町(越谷市)のことが詳しく載っていることで、興味・関心をもつことができていた。	◇条例がどんなものなのかがわかった。 ◇何のために条例があるのかを考えることができた。 ◇ルールを守ってまちづくりに参加したい。 ◇条文には色々なことが詳しく書かれていることを初めて知った。 ◇今日習ったことを、家で伝えてみたい。	◇児童たちが、条例について興味関心をもつことができた。越谷市について知ることによって意欲的に学習を進めることができた。今回のパンフレットのように越谷市独自の学習資料は、とてもありがたい。
22	大間野	60	○	○	◇大単元「わたしたちの生活と政治」の小単元「わたしたちのくらしと日本国憲法」の中の「くらしの中の国民主権」で「市民の意見を反映させるしくみ」で「自治のまちづくり条例」で「越谷市自治基本条例の例文」を紹介し、中を見て本市ではどうなっているのかを確認した。	◇教科書だと全国版になっているので、本市のものを確認できると身近に感じるができる。 ◇自分の市の条例を見ることができると、市政に興味をもつことができたり、政治に関心をもったりすることができる。	◇教科書だと他人事みたいになりますが「子ども版パンフレット」を活用したことで、「越谷市にもあるんだ。」や「越谷市ではこのようになっているんだ。」と言う声があった。 ◇本市に住んでいるので「越谷市の条例にはこのようなものがあるのか。」という声が上がった。	◇「市議会の様子」や「市役所の働き」などを紹介する映像資料などがあると、市政に参加したり興味をもったりする子供たちを育てることができると思う。
23	宮本	60	○	○	◇市の取組みや市議会について学ぶ際、教科書に載っている他市と比較するため、活用した。 ◇越谷市でまちづくりに参加するには、どのような取組みがあるか学ぶために活用した。	◇自治とはどういうことを指すのか、自分たちにできることはなにかについて学ぶことができた。 ◇自分たちの暮らしと結びつけて、考えることができた。	◇政治への参加が選挙以外にもあることを学んだ。 ◇市での取組みがよく分かった。	—
24	西方	45	○	○	◇地方自治、まちづくりが市民の幸せのためであることの例として活動を調べた。	◇越谷市でも市民、市、議会が関わり合っでまちづくりがされていることが分かった。	◇子どもでも市政に参加できる越谷市はすごいと思った、という声が上がった。	—
25	鷺後	45	○	○	◇越谷市の特徴をまちづくりの自治とつなげて、説明をした。 ◇子どもでも越谷市民として、自分たちが住む地域の特性等に関心を持てるよう指導した。	◇自分たちの暮らしている町について触れることで、実感をもって授業に参加することができていた。 ◇楽しいイラストやわかりやすい図等で、意欲的に自分たちの地域について学習できた。	◇とてもわかりやすく、もっと自分たちの市について調べたいと思った。	◇自分たちの住む市について、関心を高め、興味を持つ良いきっかけになったと思います。
26	明正	180	○	○	◇「わたしたちの暮らしと日本国憲法」の学習の際に活用した。条例は市の決まりであり、越谷市にも条例があることを学んだ。	◇市民と市、市議会の繋がりが図で分かりやすく説明してあり分かりやすかった。	◇越谷市の特産物、伝統工芸品など改めて知ることができた。 ◇越谷市のまちづくりには沢山の人が関わっていることを学んだ。	—

No.	小学校	時間 (分)	配付物		活用状況	学習成果	感想	その他
			子ども版	条文				
27	千間台	45	○		◇教科書と併用して関連部分を指導した。	◇越谷市のことを伝えられたと思う。	—	◇来年度以降も引き続き活用していきたい。
28	桜井南	20	○	○	◇政治(市議会)について学習する機会があったため、副教材として越谷市のことを交えながら、学習した。	◇越谷市のまちづくりについて興味を持った児童が多く、また「地方分権」という言葉を知り、まちづくりの重要性を理解した。	◇越谷市には良いことが沢山あるという声が上がった。 ◇自分たちの住むまちのことについて、もっと知りたいと思った。	—
29	花田	60	○	○	◇憲法の学習の際に、身近なきまりや法律の例として資料として活用した。また、政治の働きの学習を活かして、地域に公園を作る際に、だれのどのような思いを反映させるべきかを考える資料として活用した。意見を政治に反映させるために自治基本条例や、市の考え方を例に導入を行った。	◇市民祭りなど自分たちも参加するきっかけがあることを知った。 ◇憲法や法律などに比べ、政治を身近に感じるきっかけとなったと思う。	◇みんなでいっしょに何かをするには、ルールが必要「まちづくり」にもルールが必要。それが、「自治基本条例」『自治』とは、自分たちで決めること、『基本』とは、おおもとになる大切なこと、『条例』とは、まちのルール「自治基本条例」は、よりよいまちにしていくための大切なルールだということが分かった。	—
30	城ノ上	20	○	○	◇越谷市の自治基本条例や越谷市の取り組んでいるまちづくりについて説明した。児童にとってまちづくりがより身近なことであることに気づかせる目的で活用した。	◇児童が自分たちの住むまちの特色を再確認する良い機会となった。3,4年生の学習が5,6年生の学習につながっていると感ずることができたようだった。	◇自分たちにもできる「まちづくり」がたくさんあることが分かった。田んぼアートや防災訓練などにも参加してみたと思った。	—